経営サポート活動の農業者への支援活動のフロー

重点支援対象者の選定 → 重点支援対象者の経営課題や目標等の把握 → 重点対象者の経営改善目標、改善方針、支援内容の作成 → 支援チーム活動の支援活動と継続的フォローアップ → 農業者の経営発展・経営改善

★地域担い手協が重点支援対象者を選定

重点支援対象者へ

相談者 → 相談窓口に相談

○地域担い手協が地域の実態を考慮し、伴走支援する重点支援対象者を選定

○各種農業者から相談を受けたら伴走支援機関は「掘り起こし農業者リスト」を作成し、重点支援対象者の候補者とし、必要に応じ重点支援対象者に選定していく

★地域担い手協による経営状況や目標の把握

★地域担い手協による経営相談カルテの作成

☆農業経営サポートセンター
①経営診断の実施
②経営相談カルテの承認

農業経営サポートセンターに設置
毎月1回開催

○地域担い手協による経営相談カルテの作成（個人情報取扱いの同意確認(記名)）
○経営相談カルテの内容
1 相談者基本データ(概要,相談経緯,相談区分,営農類型,経営規模,粗収入・売上,各種認定状況,成果目標のカウント)、2 経営診断、3 経営戦略(最終目標,目標達成予定年度,当該年度の目標(定量目標))、 4 支援チーム派遣
・・・支援チームで記載

専門家派遣

【活用できる専門家】
・税理士,中小企業診断士,社会保険労務士,司法書士,経営コンサルタント,農業法人経営者,農業経営アドバイザーなど

PDCAサイクル

戦略会議：支援チームによる経営戦略の実践

専門家派遣：支援チームによる経営戦略の進行管理

戦略会議：経営戦略の見直し

専門家派遣：支援チームによる経営戦略の実践

よろず支援拠点や6次産業化ｻﾎﾟｰﾄｾﾝﾀｰと連携した場合も記載

○経営相談カルテによる進行管理
○支援活動により伴走支援状況等をその都度記載

○農業経営ｻﾎﾟｰﾄｾﾝﾀｰは、地域担い手協と連携し専門家を派遣
○農業経営ｻﾎﾟｰﾄｾﾝﾀｰは、専門家派遣後、 2 週間以内に専門家から「経営相談処理カード」を回収し、地域担い手協と情報共有

○地域担い手協は、支援チームの活動終了後、経営相談カルテ(実績版) （4 支援チーム派遣(伴走支援実施状況等）、 5 重点支援対象者における目標達成状況等）を記載しに農業経営ｻﾎﾟｰﾄｾﾝﾀｰ活動報告を行う(3月初)
○事業実施後もフォローアップ活動(法人化・経営改善状況の把握)継続